

久留米市長メッセージ<緊急事態宣言の延長を受けて>

1月13日に「緊急事態宣言」が発令されて約3週間が経ちました。この間、営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の要請にご協力いただいた事業者の皆さま、市民の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

久留米市では第3波と言われる感染拡大期の12月上旬からの約2カ月の間、感染者が連日多数確認され、その数は300名を超えています。感染者の治療など膨大な業務を抱え、最前線で懸命に対応いただいている医療従事者の皆さま、感染症対策に細心の注意を払って、日々の業務に携わっておられる福祉施設関連の皆さまに改めて敬意を表します。

現在、国内及び福岡県内と同様、久留米市におきましても、感染者数は減少傾向ではありますが、病床稼働率が高い水準にあるなど、依然として予断を許さない厳しい状況にあります。この状況を踏まえ、2月2日、政府は現在発令している「緊急事態宣言」を3月7日まで延長することを決定しました。

これを受け福岡県では、引き続き県民の皆さんへ、営業時間短縮と不要不急の外出自粛の要請が決定しています。今日まで多くの犠牲を払っていただき、また、経済活動や日常生活へのあらゆる面に大きな影響が出ていることは承知しておりますが、この難局を乗り切るためには県民、市民の皆さんと一丸となって立ち向かっていかなければなりません。どうぞ、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

現在、政府において、速やかにワクチン接種が始められるよう準備を進められており、まずは医療従事者、その後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順に接種を進めていく予定となっています。久留米市におきましても、迅速かつ適切にワクチン接種を開始できるよう、「新型コロナウイルスワクチンプロジェクト」を設置するなど体制を整備し、医療機関等との調整などの準備を、現在鋭意進めているところです。

1日も早く平穏な暮らしが取り戻せるよう、感染拡大の防止と皆さまの生活の支援に全力を尽くしてまいります。市民の皆さま、事業所の皆さま方には取り巻く状況を十分にご理解いただき、是非ともご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

令和3年2月5日

久留米市長 大久保 勉